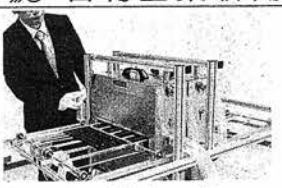
多様なトレー形状に対応
TRINCがクリーナー



【浜松】TRINC（浜松市西区、高柳真社長、053・482・3411）は、製品や材料の搬送や保管の際に使用されるトレーの異物を除去するクリーナー「トレークリーナー」を18日に発売する。価格は483万円（消費税抜き）。食品、医薬品、電装品、精密機器メーカーなどを対象に年間60台の販売を見込む。

新しく開発した除塵方式の採用で、90％以上の除塵性能と多様なトレー形状に対応するクリーナーを実現した。内蔵した静電気除去装置（イオナイザー）で帯電する静電気を除去し、除塵性能を高めている。

トレーを自動で投入・搬出するローダー・アンローダーを搭載し、搬送装置間にも設置可能。ドアレス構造のため、連続かつ1―2秒で上下面面を同時クリーニングできる。対応するトレーの幅は最大360ミリメートル、奥行きは45ミリ―360ミリメートル、高さは最大57ミリメートル。

ワキタ、CSS子会社化
建機と融合した測量提案

ワキタは14日付で飛行ロボット（ドローン）や3次元（3D）レーザースキャナーなどによる工事測量や測量機器の販売・レンタルを手がけるCSS技術開発（東京都多摩市）を買収し、完全子会社とする。買収額は非公表。

土木・建設機械などの販売・レンタルが主力のワキタは今後、情報通信技術（ICT）を活用した建機と融合できる測量技術の提案に力を入れる。測量に強みを持つCSS技術開発の子会社化で「シナジー効果に期待したい」（ワキタ）考え。

首都圏や東日本地区を主な地盤とするCSS技術開発は2007年に設立。モバイルマッピングシステム（MMS）による最新の測量や3D設計データ解析の技術を持つ。社員数は72人。18年8月期の売上高は9億2800万円。

機械

ダイテックカ
ービス「R
（イメージ）

も市販されている。しかし、国際規格の水準で機械の危険性を評価する説明書をパソコンやタブレット、スマー

れる死傷の原因事故などを入力。危険の回避策も記入し、それでも残る危険や安全策も入力する。これらをもと

ービスとして、多様な機械メーカーのニーズを開拓する考え。顧客仕様のサービス変更にも有料で応じる。

助成テーマ95件
天田財団 今年度前期 中

【一般研究開発助成（レーザプロセッシング）】▽上杉祐貴／東北大学多元物質科学研究所光物質科学研究部門「フェムト秒レーザーによるナノ薄膜加工と高品質な電子位相ホログラムの実現」▽東口武史／宇都宮大学工学部・基盤工学科「時間波形と偏光の最適化によるレーザーピーニング用高繰り返し超高圧衝撃波の制御」▽富岡明宏／大阪電気通信大学工学部電気電子工学科「局所レーザ溶接による金属ナノワイヤー極細配線の実現と皮膚貼付型フレキシブル回路への適用」▽目黒和幸／岩手県工業技術センター機能材料技術部「超短パルスレーザによる表面加工と選択めっきを用いた配線パターニング技術の開発」▽辻剛志／島根大学大学院自然科学研究科「液中レーザーアブレーションの特性を活用した無機物―金属ナノコンポジットの新規作製法の開発」▽本越伸二／レーザー技術総合研究所レーザー技術研究部「ヘキサン中での金属表面へのパルスレーザー照射による炭化技術開発」▽楠瀬尚史／香川大学創造工学部「極微量長尺単層カーボンナノチューブ添加による高硬度セラミックスのレーザー加工性の改善」▽落合成行／東海大学工学部「新興国の大気環境改善のための液滴微粒化コントロールに向けた微細構造加工の設計・手法」▽加藤昌彦／福山大学工学部機械システム工学科「パルスファイバレーザ加工による固体レーザーの高出力化」▽椿本孝治／大阪大学レーザー科学研究所「レーザー加工機の性能を最大化する軸対称偏光ビームの高速変換・制御技術の開発」▽東清一郎／広島大学大学院先端物質科学研究科「レーザプロセッシングのための光干渉非接触温度計測技術の超高精度化に関する研究」▽小幡孝太郎／理化学研究所光量子工学研究センター「サブ波長フォトニクス研究領域・先端レーザー加工研究チーム（GHzバーストモード超高繰り返しフェムト秒レーザーパルスを用いたレーザー加工技術の開発）」▽Kulinich Sergei／東海大学総合科学技術研究所「液中レーザー加工プロセス制御による多機能ナノ酸化チタン（TiO2）粒子生成に関する研究」▽桐山博光／量子科学研究開発機構関西光科学研究所光量子科学研究部先端レーザー技術開発グループ「次々世代超高速微細加工に向けたフェムト秒レーザーの完全自動コヒーレント結合への挑戦」▽安田清和／大阪大学大学院工学研究科マテリアル生産科学専攻「レーザによる金属表面上への植物模倣棘状構造形成とハイサイクル異種材料接合への適用」

【奨励研究助成（若手研究者（塑性加工））】▽朴亨原／小松田工業高等専門学校機械工学科「潤滑性能評価試験法における工具材料間の摩擦係数推定に関する研究」▽窪田紘明／東海大学工学部「高強度中空構造部材を実現するハイドロフォーミングにおける強制潤滑技術」▽奥出裕亮／東京都立産業技術研究センター開発本部開発第一部機械技術グループ「Ti―6Al―4V合金板の冷間プレス成形法の開発」▽真中俊明／新居浜工業高等専門学校環境材料工学科「晶出第二相粒子の分布状態制御によるアルミニウム合金の力学特性改善」▽南部紘一郎／豊田工業大学材料プロセス研究室「金属材料のぬれ性を制御できるショットブラスト処理を用いた表面形状加工技術の構築」▽MOFIDI TABTA BAEIHAMED／国士舘大学理工学部機械工学系「摩擦攪拌成形（FSF）を用いたチタン合金と光ファイバの機械的接合による新規スマート複合材料開発の試み」▽郭光植／熊本大学大学院先端科学研究部「マイクロ引張試験による大変形を受けたラスマルテンサイトの力学特性評価」（敬称略）

座標軸

家城さん

復活の起爆剤

▽…世界的に工作機械需要が冷え込み、オークマは2020年3月期の営業利益で前期比41％減を予想する。「底入れは最悪来年4月以降」と社長の家城淳さんは厳しい表情。

▽…それでも「現状に一喜一憂してもしかたがない」と前を向く。「構造的に労働力不足。製造業は投資をしないといけない状況で、潜在需要はある」と説く。

▽…そんな中で同社は13―15日に自社展「オークママシンフェア」を愛知県大口町と岐阜県可児市で開く。「自動化ソリューションを提案する。復活の起爆剤にしたい」と意気込む。（名古屋）

外部連携を推進 サテライト開設
クボタ

クボタはグランフロント大阪（GF、大阪市北区）にイノベーションセンターのサテライトオフィス（写真）を開設した。GFの中核施設である知的創造の拠点、ナレッジキャピタルに構えるオフィスには9人を配置。スタートアップ企業や学生らが気軽に立ち寄れる場所での交流で、農業機械などの新製品やサービスの創出につなげる狙い。同センターは、6月に大阪市浪速区の同社本社、7月にオランダ子会社の中に、それぞれ設置している。

プレス現場の人手不足を解消する

日刊工業新聞社が8
「プレス技術12月特別
は「プレス現場の人手不
自動・ロボット化」を
製造現場の深刻な「人
れる中、プレス加工の
ンスファーやタンデム
ら、さらに多関節ロボ
工や搬送、また組み付
行う事例が増えている。
ス加工メーカーが独自に
ロボットを活用したパ

日本工場、中国工場に続き、
待望のインド工場をオープン!!
機械加工受託生産
機械部品の受託製作
ご希望の品質・コストで対応!!
品質は日本水準を厳守 100%独資だから出来るのです
弊社中国工場から日本、海外拠点へ直送
中間マージン無しの直販価格
日本製と同じ様に
ご使用いただけます。
耐摩耗・耐蝕・耐熱を要求される

KSY KING SHANG-YUAN
大人気の10t 0台→1台
油圧